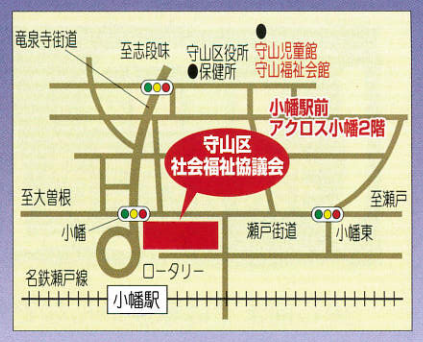
社協だより

vol.83
2017 SUMMER

◎代　　表　(052) 758-2011
◎東部いきいき支援センター(052) 758-2013
◎東部いきいき支援センター分室(052) 736-0080
◎なごやかヘルプ事業・居宅介護支援事業
　(052) 758-2014
◎F　A　X　(052) 758-2015
◎デイサービス　(052) 685-7584
◎守山児童館　(052) 796-1501
◎守山福祉会館　(052) 793-6330
◎E-mail
　moriyamaVC@nagoya-shakyo.or.jp
◎ホームページ
（守山区社協）
　http://www.moriyama-shakyo.jp
（守山児童館）
　http://moriyamajidoukan.org/
（守山福祉会館）
　http://moriyamafukushi.jp



社会福祉法人
名古屋市守山区社会福祉協議会
（名古屋市守山区共同募金委員会）

〒463-0048
名古屋市守山区小幡南一丁目24番10号

祝！ 300回開催 二城老人問題研究会

「さあ～　はじめますよぉ～」

元気な声が二城会館・会議室に響き渡り、二城老人問題研究会（以降「二城老研」）が始まります。

今日も、民生委員・児童委員さんと給食ボランティアさんで総勢20名を超える人たちが集まります。この二城老研は給食事業を中心とした高齢者の見守りと学区事業への協力を目的に、毎月第3水曜日、夜7時から1時間ほど開かれており、7月19日（水）で300回を迎えました。一口に300回といっても、月1回開催ですので、延べ30年かけての大記録です。

300回

まず、先月のお弁当の配食時の利用者さんお一人おひとりの状況について、お届けしたボランティアさんから報告があります。「訪問したらご不在で、民生委員さんも駆けつけてくれたら、お金を下ろしに行ってらっしゃったようで、丁度帰って見えました」などお一人ずつの状況をみんなで共有しあいます。

次は、翌月の配食の当番決め。こちらも、どんどん手があがり、決まっていきます。他にも学区行事の案内などがあります。

一番ベテランの高山さん（元民生委員）にお話しをお聞きしました。

Q／いつ頃から参加されてますか?
A／22年前からでしょうか。

Q／動機を教えて下さい。
A／当時は、主人の両親と同居。いずれ、地域の方にお世話になるだろうから、今の内にお手伝いをと考えて参加しました。民生委員を始める前からです。昔は、もっともっと利用者さんもボランティアさんも多くて活発でしたよ。忙しかったけど、楽しかったです。

Q／ハプニングはありましたか？
A／随分昔ですが、お弁当をお届けして自転車に戻ったら、お弁当が盗まれてて・・・あわててコンビニで買ってお持ちしたこともあります・・私じゃないんですけどね(笑)

Q／やってよかったと思うことは何でしょう？
A／ボランティアをやろうという人はみんな気持ちが優しい人ばかり。そんな人たちと出会えたことが最高です。

ボランティア給食サービス事業配食車「めばえ号」出発式

通算5台目となる給食サービス事業配食車「めばえ号」を、名古屋守山ロータリークラブ様より寄贈いただいたことを受け、4月13日に出発式を行いました。ロータリークラブの鵜飼会長様を始め、柴田区長、ボランティア連絡協議会の田代会長、給食ボランティアグループの高桑代表ら総勢40名の方々に出席していただき、めばえ号は青空の下、テープカットと出席者の大歓声を浴びて、お弁当を待つ150名ほどの利用者のもとへと元気に走り出しました。

ボランティア給食サービスとは、区内に現在400名以上いる給食ボランティアが、日本ケータリング株式会社のお弁当とヤクルトのジョアを、ひとり暮らし高齢者や障がいのある方等のご自宅に手渡しで配ることで、安否確認・困りごと解決を目指す事業です。昨年40周年を迎えた本事業をこれまでと同様、民生委員・ボランティア・企業・区役所と共に連携し、安心して暮らせるまちづくりに励みたいと思っています。配食車を寄贈してくださいました名古屋守山ロータリークラブ様、ありがとうございました。

めばえ

ご存知ですか『名古屋のびのび子育てサポート事業』

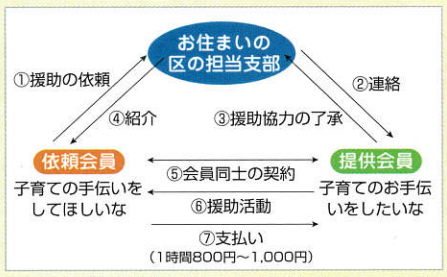
もりやま子育て隊
ちゅうりっぷの子育て情報

もりやま子育て隊「ちゅうりっぷ」は守山区内で子育てを応援するボランティアグループで、保育園で園庭開放のお手伝いをしたり、子育てサロン・サークルで見守りや遊びのお手伝いをしています。

病院や美容院 買いものに行きたい。
体調が悪くて、少しだけ子どもを預かってもらえると助かる。
残業時、園やトワイライト等へのお迎えをお願いしたい。
出産後体を休めたい。
上の子の参観日に下の子を預かってほしい。

毎日の子育ての中でこんなことありますよね?

そんなときにお役にたつのが、のびのび子育てサポート事業です。



利用するには事前に登録が必要です。（登録料1,000円）いざという時のために登録しておくと安心ですね。

一度利用された方は、その後、何回も利用されたり、同じ方にお願いしてお子さんもお母さんも安心できたり、子育て中に助けてもらったから、今度は助ける側に・・・、という方もみえて、子育て支援の輪が広がっています。

詳しくは、守山支部　791−2845（和進館保育園　子育て支援センター「わしんかん」内）へお問い合わせください。
お手伝いをしてみたい方（提供会員）も募集しています。

名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業
参加者大募集！

65歳以上の方対象の介護予防事業です。
毎週１回、充実した時間を過ごしませんか？

【内　　容】健康体操、創作活動、脳トレ、健康チェック、等々
【対 象 者】市内在住の65歳以上で、会場までご自分で来られる方
【参加期間】平成29年10月～平成30年3月（6か月間）毎週1回開催。
【時間・会場】

	午前9時45分～11時45分	午後1時45分～3時45分
月曜日	川嶋神社会館	廿軒家会館
水曜日	森孝西コミュニティセンター	小幡北コミュニティセンター
木曜日	志段味東コミュニティセンター	守山区社会福祉協議会（アクロス小幡内）
金曜日	瀬古マザー園　平成会館	大森北コミュニティセンター

【参 加 費】無料（材料費等実費負担あり）
【申込方法】8月31日（木）までに守山区社会福祉協議会へお申込みください。

この広報紙は、みなさまからお寄せいただいた「赤い羽根共同募金」を財源としてつくられています。

地域福祉 探訪記

「子ども食堂“心の子どもごはん”」

取材：大川孝次（こうじ）さん

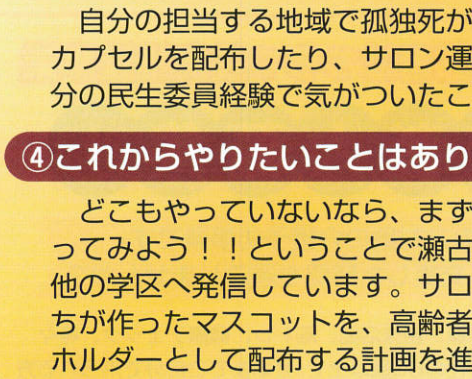
少し前までは家族みんなで食事をとるのが当たり前でしたが、今では様々な事情により淋しい食事をとる人が増えていると問題になっています。

そんな中、みんなと一緒に食事をするのが人の心を和やかにするということで、あちこちで“子ども食堂”が話題になっています。守山にもそんな子ども食堂があると聞き、今回は“心の子どもごはん”を探訪してきました。

外の黄色いのぼりが開催の目印。和風の玄関を入ると、中にはお座敷と大きなテーブル。別室もあり、20人くらいが食事のできるスペースです。

食堂に来ていた方に隣に座ったご縁でお話を聞くと「近所では会話も少なく淋しい思いをしていましたが、こんなところが出来て本当にうれしい」、「ここでは隣り合わせになった人に気軽に話が出来るのが楽しい」とのこと。どこから来たのかを尋ねると、瀬戸電の駅一つ隔てたところから、と。この場所がいかに魅力のある場所であるかと同時に、大事な憩いの場所であることを知らされました。

おいしい食事のあと、運営者の中村さんにお話を聞きました。元々学習塾を運営していたそうですが、後進に譲って時間が出来たこと、新たに何かやりたいという気持ちから“子ども食堂”を思いついたとのこと。体調を崩すまで和食処を営んでいたご主人の協力も得られ、昨年の9月から始められたそうです。



食堂は第1と第3土曜日の月2回、午後6時から8時まで開催。各所から食材の援助や寄附もいただき、また配膳等はボランティアの協力を得て現在に至っています。子どもばかりではなく大人の方も来てくれるようになり、口コミでファンが増え嬉しい限りとおっしゃっていました。

今の世の中で最も大事なことは「人と人とのコミュニケーション」です。その心の灯台ともいうべき場所、「心の子どもごはん」というあかりが守山にも灯りました。機会がありましたら是非みなさんもお立ち寄りください。

子ども食堂　心の子どもごはん
守山区小幡南2-5-34

問い合わせ先→　中村　080-2625-4143　（開催日の午後3時までに予約を）
ホームページアドレス　http://kuidokorokokoro.web.fc2.com/kodomo_gohan.html

守山のキラッと輝く人を探せ！

第15回

取材：中村真由子さん

今年は民生委員制度創設100周年です。
そこで、日頃から地域のためにご活躍いただいている民生委員児童委員を代表して、名古屋市民生委員児童委員連盟守山区支部長　水谷正興（みずたに まさおき）さんにお話を伺いました。

①今までどんな活動をしてきましたか？

民生委員活動を58歳から始めました。守山区の支部長になり、7年目になります。自分が担当する地域の困りごとをはじめ、区全体のお悩み事の相談を聞き、要望事項を話し合い区・市へ提案しています。

②きっかけは何ですか？

瀬古学区で、マンションが増え人口が増えてきた時代に、民生委員を増やすことになった時、担当者がいないという理由でお声がかかりました。「何ができるかわからんよ」って言いながらここまで続けてきました。

③活動を続けてきて心に残っていることはありますか？

自分の担当する地域で孤独死が起きたことでした。それがきっかけとなり、高齢者にモリスちゃんカプセルを配布したり、サロン運営と心配ごと相談を一緒に開催する計画などにつながりました。自分の民生委員経験で気がついたことは他の区でも共通するのではないかと思って活動しています。

④これからやりたいことはありますか？

どこもやっていないなら、まずは自分の学区でやってみよう！！ということで瀬古学区でやってみて、他の学区へ発信しています。サロンに来ている人たちが作ったマスコットを、高齢者の緊急連絡先キーホルダーとして配布する計画を進めています。

長く続けられるコツをおたずねしたら、「人の役に立つことをしているから健康なんだと思います。みなさんのおかげでここまで医者いらずで過ごしています。」とのことでした。
お肌もつやつや、まわりをほんわか温かくしてくれる、おひさまのような笑顔でした。

大地震から命を守るために、耐震留具を取り付けます！

ボランティアグループ「防災ボラネット守山」の皆さんが、家具等への耐震留具の取り付けを行います。（家具等4点まで）
対象は、区内在住で自力での取り付けが困難な下記の世帯

（1）65歳以上の高齢者がいる世帯
（2）障がい者がいる世帯
（3）15歳以下の子がいるひとり親世帯

12/8（金）までにお申し込みください。
先着70世帯、取付費用は無料です。（材料代実費負担の場合あり）
お申込み、お問合せは守山区社協まで　電話 758-2011　FAX 758-2015

守山区社会福祉協議会へご寄付ありがとうございました

平成29年1月1日～平成29年6月30日受付分（順不同・敬称略）

＊日本ゼネラルフード株式会社　杉浦　卓
＊角田　菊恵
＊守山福祉会館発表会一同
＊ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪”運動ピアゴ西城店
＊ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪”運動ピアゴ守山店
＊ユニー(株)“小さな善意で大きな愛の輪”運動アピタ新守山店
＊名古屋ヤクルト販売株式会社

～ボランティアセンターからのお知らせ～

社会福祉協議会ではボランティアの登録や調整（コーディネート）を行っています。空いている時間を活かして、ボランティア活動をしてみませんか。

★募集しているボランティア（一例）

- 守山区給食ボランティア
  （運転、添乗、仕分けボランティア、各地域の給食ボランティア等）
- 外出支援ボランティア
  （高齢者や障がい者の外出付き添い）
- 傾聴ボランティア（お話を寄り添って聴く）
- エコキャップ、わり箸等のリサイクル
- 小修繕や草取りなど
- 楽器、歌、体操などのレクリエーション
- 子どもに勉強を教える活動

ボランティア活動に興味のある方は、ぜひ一度社協へご相談ください。
守山区社協のホームページからも情報検索ができます。
http://www.moriyama-shakyo.jp/volunteer/bosyu.html

小林克巳先生の健康レシピ

名古屋栄養専門学校講師

ジアジャンメン
炸醤麺
（肉みそ そば）

作り方

ねぎ、古しょうがを粗くみじん切りにして、少なめの油で豚ひき肉と一緒に炒めます。あらかじめ合わせておいた、Aを加えます。煮詰めて柔らかめの肉みそを作ります。
鍋に水、スープの素をいれ沸かし、しょう油を加えます。ボウルに芝麻醤を入れ、鍋で作ったスープを少し入れます。よくまぜたら、残りのスープも加えます。
胡瓜は細く切ります。麺をゆで、水洗いして、ごま油を少しまぶします。
器に麺を入れたら胡瓜をのせ、その上に肉みそをかけてスープを注ぎます。

☆中華そばは、太い、細い、幅広の麺がありますが、それぞれお好みで、種類によりゆで時間が異なっています。ゆでて水洗いする場合は、表示されている時間より少し長くゆでるようにしています。冷麦やきしめんでも同じように作ってください。
☆Bの調味料は使用した方が食べ易いです。芝麻醤ではなく、練り胡麻で良いでしょう。

（材料　4人前）
- 中華そば（幅広麺）… 4玉
- ごま油……少々
- サラダ油……大さじ1
- 胡瓜……1本
- ねぎ……1本
- 古しょうが…… 15g

A
- 赤みそ…… 80g
- 砂糖……大さじ1強
- 酒……大さじ2
- しょう油……大さじ1
- スープの素……1/2個
- 水……カップ1

B
- スープの素……1/2個
- 水……カップ3
- しょう油……大さじ3
- チーマージャン芝麻醤または練り胡麻…大さじ1